

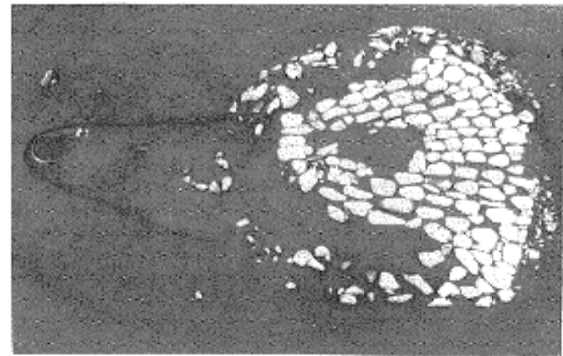
平成4年10月30日発行

狛江市和泉本町1-1-5

〒201 電話 (3430) 1111

## 弁財天池遺跡

元和泉一丁目3～6・14番、東和泉一丁目14・15番一帯の台地上に分布する弁財天池遺跡は、先土器時代から縄文・弥生・古墳・歴史時代にわたる、大規模な複合遺跡です。遺跡の南側にあたる台地斜面部には、市の史跡に指定されている「泉竜寺弁財天池」の湧水があり、遺跡を営んでいた原始・古代の人々の生活を支えていたものと思われます。また本遺跡の名称もこれにちなんで付けられたものです。



柄鏡形敷石住居跡

これまでに、狛江駅北口再開発事業や小田急線複々線化事業に伴って、遺跡の東側部分の発掘調査が実施され、数多くの遺構や遺物が発見されています。

先土器時代のものとしては、黒曜石を主体とする石器製作跡1ヶ所と、槍先として使用されたと考えられる槍先形尖頭器・ナイフ形石器・角錐状石器や、鑿の刃のように使われたと推定される細石刃、石器を作る材料と思われる石核等がありました。これによって、すでに今から1万2千年以上前に、ここで人々が生活していたことが、はじめて明らかになりました。

縄文時代のものは最も多く発見されました。縄文時代中期（4千年～5千年前）の柄鏡形敷石住居跡を含む竪穴式住居跡36軒、屋外の焼石調理場と推定される集石、狩りのための落とし穴・食料の貯蔵穴・墓穴といった可能性が考えられる土坑や、数多くの縄文式土器・石器が出土したことから、この時期にかなり大規模な集落が存在したことがわかりました。また床面に比較的平らな石を敷きつめ、細長い入口部をもつ、柄鏡形敷石住居跡は、特殊な形態の住居跡として、注目されます。

弥生時代終末から古墳時代初頭のものに方形周溝墓があります。これは周囲を四角形に溝で囲んだ、権力者の墳墓で、一辺が約18mという大型のものです。中央部と南西部溝外側には、遺骸の埋葬施設があり、銅製の腕輪・鉄製の腕輪・鉄製の槍等が副葬されていました。これらの副葬品は都内でも類を見ないほど貴重なもので、すでにこの地域に、かなりの勢力をもつ権力者がいたことを示しているものです。

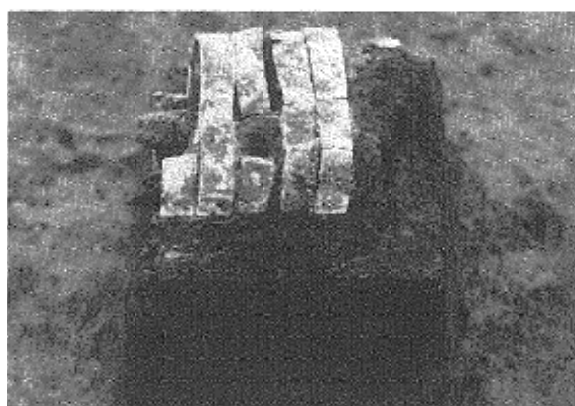
古墳時代のものには、古墳3基と住居跡8軒があり、土師器と称ばれる素焼きの土器や、須恵器と称ばれる陶質の土器、鉄製品等が出土しました。3基の古墳はすべて円墳（平面形が円形をした古墳）で、すでに盛土部分は削られていましたが、最も大型の1号墳からは、土師器の壺・埴・坏須恵器の蓋・鉄剣・勾玉と紡錘車形の石製品（祭祀用の石製模造品）等が出土しました。これらの出土品から、1号墳は狛江市内で最も古い、5世紀前半のものであることが確認されました。狛江市内には他にも多くの古墳があり、狛江古墳群の名で知られ、5世紀後半から6世紀中頃という、かなり短期間に造営されたと考えられていましたが、1号墳の発見によって、古墳群の造営された時期が約半世紀程古くなることが判明しました。

歴史時代のものとしては、住居跡 32 軒（奈良時代）・<sup>ほったてばしら</sup>掘立柱建物跡 4 棟（奈良～平安時代）・焼土坑（奈良時代）・溝（中～近世）等があり、土師器・須恵器・陶磁器類・鉄製品等が出土しました。32 軒の住居跡はそのほとんどが奈良時代前期のもので、前述した 8 軒の古墳時代後期の住居跡につづいて、集中的に集落が営まれたことがわかりました。高床式の建物か倉庫と考えられる掘立柱建物跡も、この集落に伴う可能性があるものです。焼土坑はその形態から、土器を焼いた工房跡と思われるものです。

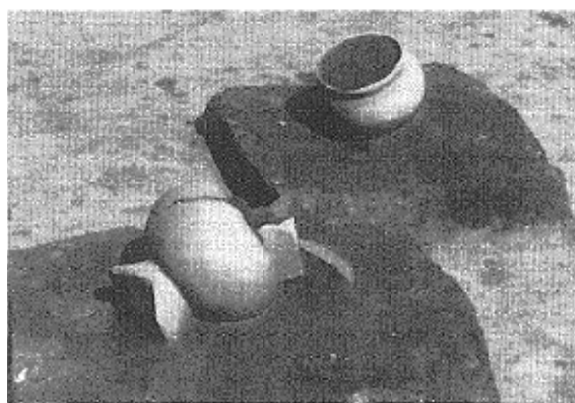
これらの調査成果から、弁財天池遺跡は、狛江市の代表的な遺跡であるということが出来ます。今から 1 万 2 千年以上前、湧水を囲むようにして成立した、先土器時代集落にはじまり、多摩川と周辺の自然の恵みをうけて、大きく発展した縄文時代中期の拠点集落を形成し、弥生時代終末から古墳時代には、多摩川流域でも有数の規模と副葬品をもつ、方形周溝墓と、狛江古墳群成立期の円墳が、連続的に造営され、古墳時代後期から奈良時代にかけては、倉庫や工房跡を伴うかなり大規模な集落が営まれていたというように、それぞれの時代において重要な意味をもつ遺跡であることが、次々と明らかになってきています。これらのうちでも、特に興味深いのが方形周溝墓と 1 号墳です。1 号墳の発見は、狛江古墳群造営の時期が約半世紀程遡ることを明らかにしたばかりでなく、同古墳群について出されていた、朝鮮半島からの渡来人集団の古墳群である、とする学説を修正するものであり、方形周溝墓の発見は、更にそれより古い時期に、この地域に大きな勢力をもつ在地の集団が成立していたことを示しているものです。



方形周溝墓・1～3号墳



方形周溝墓 銅製碗輸出土状況



1号墳 土師器出土状況